令和3年4月10日

知事会見資料

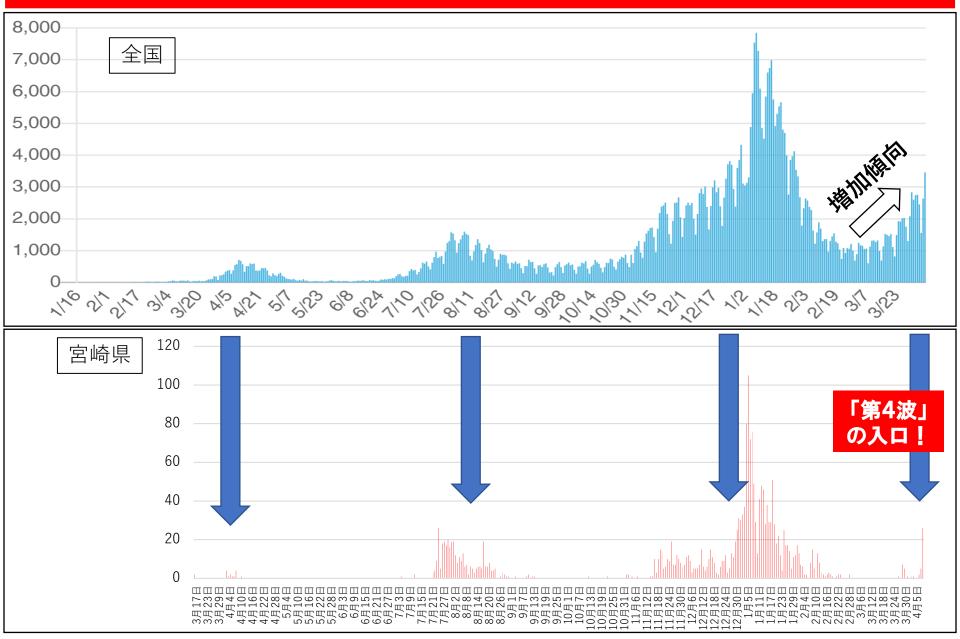
県民の皆様へお伝えしたいこと

1 全国と県内の感染状況について

2 今後の対応について

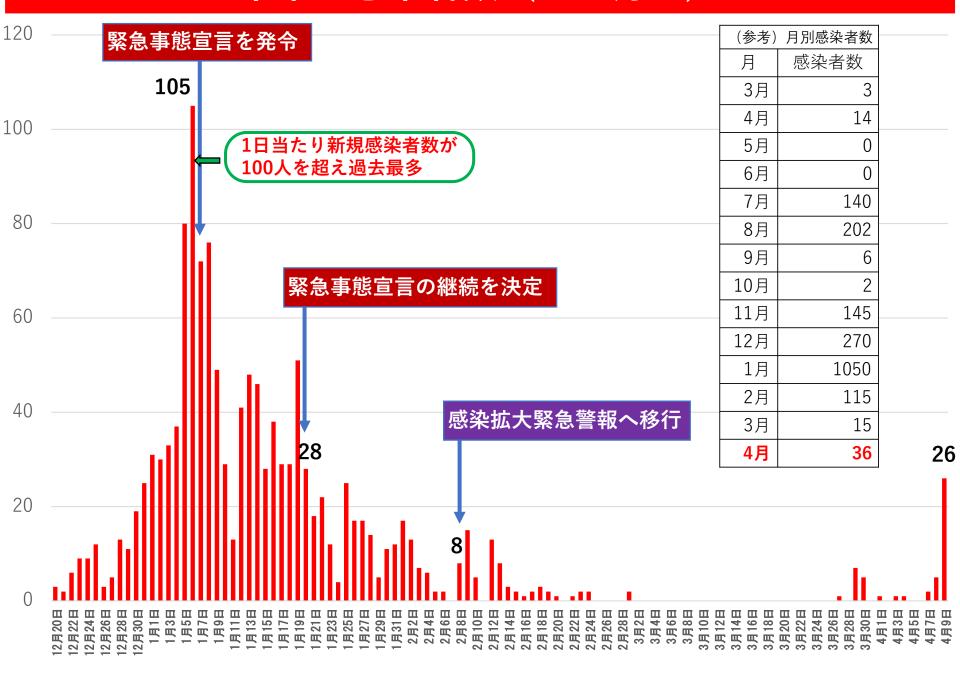
3 県民の皆様へお願い

全国と県内の感染状況について



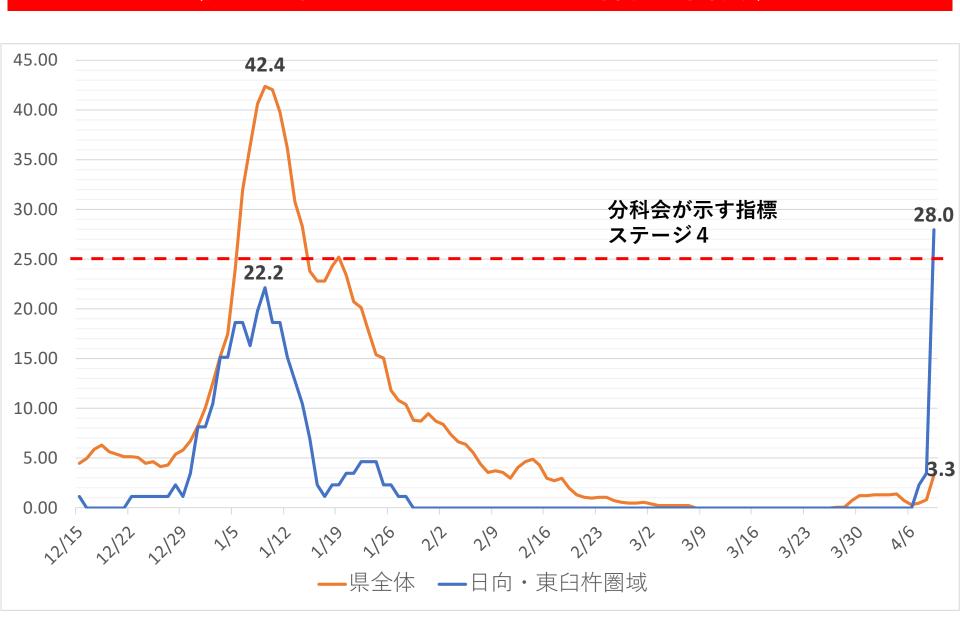
※これまで全国的な感染拡大とタイミングを同じくして、県内でも感染が発生、拡大

本県の感染者数(12月~)



日向・東臼杵圏域の感染状況

(直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数)



号外11号(4/10)版

感染者数、感染経路等

<u>感染者は、都城・北諸県圏域で減少したものの、</u> 日向・東臼杵圏域では新たにクラスターが発生するなどは、2015年2月21日のは2015年2月21日の1978年2月21日の

令和3年4月10日短評(3/28~4/10)

- 日回・東日件圏域では新たにクラスターが発生するなど感染が急激に拡大しており、県全体の感染 者数は増加している。
- 2 **感染等の特徴** 飲食店での会食を通じて感染が拡大しているほ

か、県内では初めてとなる変異株疑いの感染例が 確認されている。

- 3 感染者の状況等 20代、30代の感染が増加しているほか、行政検 査により、無症状の感染者が確認されている。
- 4 医療提供体制等

<u>感染者の増加に伴い、入院患者、療養者が増加するとともに、変異株疑いの感染例が確認されるなど、今後の医療提供体制の負荷の蓄積が懸念さ</u>れる。

直近1週間の人口10万人当たり新規感染者数 レベル2 (特別警報) 延岡•西臼杵圏域 日向•東臼杵圏域 県全体 28.0人 3. 3人 西都•児湯圏域 3.17 小林・なびの・西諸県圏域 宮崎・東諸県圏域 都城•北諸県圏域 【凡例】 日南 串間 圏域 感染未確認圏域 感染確認圏域 感染警戒区域 感染急增圏域

令和3年4月9日時点(1,998例目まで)

※下線部は、先週から評価が変更した箇所

国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す指標における本県の状況

現時点で本県はステージ2の状況にあります

指標			現状値	日向・ 東臼杵圏域	ステージ 3 の目安	ステージ 4 の目安	備考
医療提供体制等の	①病床のひっ迫具合 (現時点の確保病床 数の占有率)	病床全体	2.9%	16.7%	25%	50%	・4月9日時点
		うち重症者 用病床	0.0%	0.0%	25%	50%	・4月9日時点
	②療養者数 (人口10万人あたりの全療養者 数)		3.5人	28.0人	15人	25人	・4月9日時点 ・全療養者数:入院者、宿泊・ 施設等療養者、入院・療養調整 中の方等を合わせた数
体監制視	③PCR等陽性率		0.8%	_	10%	10%	・4月1日から4月7日まで ・(医療機関での検査分を含む) ・陽性者数/PCR等検査件数
感染の状況	④新規報告数 (直近1週間の人口10万人あた りの感染者数)		3.3人	28.0人	15人	25人	・4月3日から4月9日まで
	⑤直近1週間の感染者数と 先週1週間の感染者数の比較		21人 (直近35人) (先週14人)	24人 (直近24人) (先週0人)	直近の感染 者数>先週 の感染者数	直近の感 染者数 > 先週の感 染者数	・直近1週間 4月3日から4月9日まで ・先週1週間 3月27日から4月2日まで
	⑥感染経路不明割合		7.1%	_	50%	50%	・3月27日判明分から 4月2日判明分まで

ステージ1	感染散発段階	感染者が散発的に発生
ステージ2	感染漸増段階	感染者が徐々に増加 医療提供体制への負荷が蓄積
ステージ3	感染急増段階	感染者数が急増 医療提供体制に支障
ステージ4	感染爆発段階	爆発的な感染拡大が起き 医療提供体制が機能不全に

感染状況を踏まえた本県の対応について

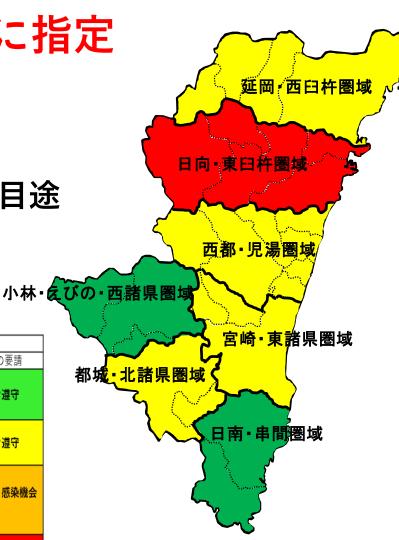
■日向・東臼杵圏域を 感染急増圏域(赤圏域)に指定

【指定期間】

4月10日(土)~4月30日(金)を目途

※終期は、感染状況を見極めて判断

		 域ごとの感染状況の区分	行動要請例			
区分		一例(以下を目安として、総合的に判断)	県民への要請(外出)	イベント主催者への要請	事業者への要請	
緑	感染未確認 圏域	・新たな感染者が確認されていない ・感染者が入院又は療養した日の翌日から 起算して14日間を経過している	○制限なし	○国基準を準用	○ガイドライン遵守	
黄	感染確認 圏域	・新規感染者が一定に収まっている	○状況に応じ、慎重に(過 去のクラスター発生施設等 に注意)	○国基準を準用 (状況に応じ判断)	○ガイドライン遵守	
	が 歴史書紙 区域	・新規感染者の急増や、感染経路不明の例 続発、感染者集団(クラスター)の続発な どにより、国基準ステージ3相当又はその おそれがある	〇般栄候会に繋がる場面 (会食等)の一定の制限	(特に学官を住り場間は	○状況に応じ、感染機会 の制限	
赤	圏域	・新規感染者の急増や、感染経路不明の例 続発、感染者集団(クラスター)の続発な どにより、国基準ステージ4相当又はその おそれがある		○国基準を準用 (特に会食を伴う場面は 制限)	○感染機会の制限	



行動要請について

- 【対象地域】日向・東臼杵圏域
- 【要請期間】4月12日(月)~4月30日(金)
- 【要請内容】
 - ①原則、外出自粛
 - ②イベントにおける会食等の制限
 - ・収容率50%、人数上限5千人※国基準を準用
 - ・会食等の場面の制限
 - ③会食は4人以下、2時間以内
 - ④高齢者施設・障がい者施設の面会制限

時短要請について

対象地域:日向市

要請期間:4月12日(月)~4月30日(金)

※協力金の対象となるのは4月14日(水)から

対象店舗:飲食店等で、ガイドラインを遵守

している店舗

要請内容:午前5時~午後8時の間の営業

(酒類提供は午後7時まで)

※協力金額等の詳細は、検討中(決定次第、別途発表)

早期探知のための対策

- ○感染を早期に封じ込めるためには、 無症状者等の感染の早期探知が重要
- ⇒積極的疫学調査等を幅広く実施
 - ・日向市内の飲食店利用者及び 従業員を対象に、一斉検査を 実施
 - ・高齢者施設等に対し、幅広く 検査を実施

日向・東臼杵圏域の皆様へのお願い(4/12~4/30)

- ■原則、外出自粛!
- ■会食は4人以下、2時間以内で!
- ■イベントにおける会食等の制限に御協力を!
- ■高齢者施設、障がい者施設の面会制限に 御協力を!

日向市の飲食店へのお願い(4/12~4/30)

- ■飲食店等は営業時間短縮に御協力を!
- ■感染の早期探知のため、飲食店従業員を 対象にした一斉検査に御協力を!

県民の皆様へお願い

マスクを外さないで! マスクを外すときは会 話はやめて!



特に職場での 休憩や食事の時間等に注 意をお願いします 新しい生活様式の実践 を! 密集

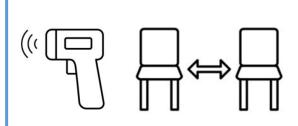


特に高齢者や基礎疾患が ある方と接する場合は注 意してください 県外との往来は慎重に!

感染拡大地域等への不要 不急の往来は引き続き自 粛をお願いします

当面は県内観光・平日旅 行をお願いします

ガイドライン遵守の徹 底を!



各事業者の皆様は感染拡 大防止のためのガイドライ ンを遵守してください 会食は「みやざきモデ ル」で!



行事や組織立っての歓迎 会等は控えてください (いつも一緒にいる家族や同僚と の大人数でない会食はOK) 少しでも体調に異変がある場合は、すぐに身近な 医療機関の受診を!



医療機関では、症状のある 方は積極的に新型コロナの 検査を行います

新しい食事のマナーは「みやざきモデル」

















食事の際は、 新しいマナーを守って しっかりコロナ対策!

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。 また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。

- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、 長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが 高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が 感染のリスクを高める。



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、 感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、 感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が 共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる 事例が報告されている。



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り 替わると、気の緩みや環境の変化により、感染 リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が 確認されている。



全国で第4波が急拡大する中、

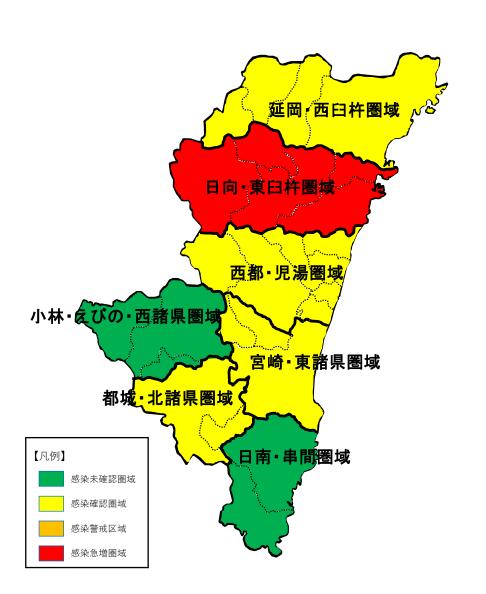
本県も

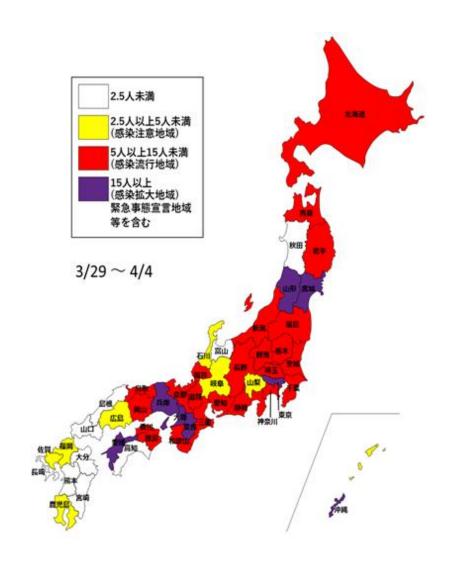
第4波の入口!

県内での感染再拡大を防ぎ、円滑なワクチン接種を進めるためには、今が正念場 ⇒更なる感染防止対策の徹底を!

県内の状況

全国の状況







3月、4月は

感染洗法大阪大阪上

強化法馬馬

人の移動が多い時期であり、感染再拡大を防ぎ、 円滑なワクチン接種が進むよう、感染防止対策の徹底を!